

# 失敗の本質（日本軍の組織的研究）

新藤 信夫

\* 破綻した組織の特徴（なぜ 日本人は「空氣」に左右されるのか？）（S59年版）

- 1 トップからの指示があいまい（組織体系＆業務内容の明確化と、トップの管理力アップ）
- 2 大きなプロジェクトほど責任者かいなくなる（現行組織の責任とPLの責任と管理能力）
- 3 「新しいか」よりも「前例があるか」が重視される（新規事業や改革へ挑戦する勇気）
- 4 テーマーの解析が恐ろしくご都合主義である。（テーマや情報の信憑性と公正化）
- 5 リーダーの数だけ方針がある。（組織体系の確認とプロジェクトの業務範囲の明確化）
- 6 大きな声は論理に勝る。 （どこの組織にも存在する…冷静な対応）

\* 2016/9/23 小池百合子都知事の定例記者会見にて（豊洲市場の盛り土問題で）

## スカウトの中途退団防止の一助に！！

- 1 セーフ フロム ハームの実施（「思いやりの心を育む教育」をスカウト活動で実践する）
  - \* スカウト × スカウト、 スカウト × 指導者、 指導者 × 指導者、
- 2 保護者とのコミュニケーションの頻度UPと、スカウト活動へ対する保護者の期待度の把握。
  - \* 入団後、改めてスカウト運動に対する説明と保護者の役割について話す。
  - \* 保護者とのコミュニケーションの中でスカウトの進歩・成長など変化点の共有化を図る。
  - \* 定期的に保護者会を実施して、団、隊の活動状況及び実情を報告する。
  - \* 結果として、保護者の顧客満足度向上(BSIに入れてよかった)に繋がる様にする。
  - \* BVS, CSの保護者の協力を得て、新規スカウトの募集に結び付けるようする。
- 3 プログラムの実践を通して、楽しいスカウト活動の展開を行う。（スカウトたちの魅力）
  - \* スカウト活動に入団したスカウトは、最初に「挨拶、規律、公共マナー」を徹底的に指導する。
  - \* スカウトひとり一人、「挑戦目標」を設定して、スカウトと隊長が一緒に達成の努力をする。
  - \* 自然体験活動を中心としたプログラムの展開実施。（ハイキング、キャンピングなどの実施）
  - \* 「活動的で自立したスカウトの育成」に努める。（少數とはいえ、入団させた結果は出す）
- 4 指導者自身が資質の向上に努める。（スカウト知識・技能、管理能力、コモンセンスなど）
  - \* スカウト活動は立派な社会教育である。 指導にはもっとパッションとコミュニケーションを！
- 5 スカウト運動のアピールを行う（BSを知っている92.3%、何をしてるかわからない18%）
  - \* BVS, CSのお母さんをメインターゲットに広く共感を得て募集に繋げる（現状の最大課題）
  - \* 日本連盟も社会連携・広報委員会を主体に委託ジャーナリストと提携して広報活動を行う。
  - \* 加盟員やスカウトの保護者=10万人が身边な人に伝えていくPR（スカウトの魅力を発信）

—— 知識は 実践してこそ パワーになる ——

感謝することを忘れるな  
助けることを忘れるな  
想う気持ちを忘れるな  
真っ直ぐさを忘れるな  
痛みを忘れるな  
孤独を忘れるな  
寄り添うことを見れるな  
笑うことを見れるな  
大切なる人を忘れるな  
大愛するふうことを忘れるな  
抱き締めることを見れるな  
笑うふうことを忘れるな  
泣くふうを見れるな  
涙を忘れるな  
悲鳴を忘れるな  
大愛抱き締めるふうを見れるな

## 「喜れちゃいけない12の法則」

忘れてならぬものは恩義  
捨ててならぬものは義理  
人にあたえるものは人情  
繰り返してならぬものは過失  
通してならぬものは我意  
笑つてならぬものは人の失敗  
聞いてならぬものは人の秘密  
お金で買えぬものは信用

## 人の道

### 苦しい時こそ心がけたい30のこと

- ・プライドを捨てる
  - ・他人を責めず、自分の責任と思う
  - ・何が起きたも我慢する
  - ・過去にこだわらない
  - ・一度始めたら最後まで続ける
  - ・小さい物事をおろそかにしない
  - ・誰にでも接客をする
  - ・何事も感謝する
  - ・笑顔を欠かさない
  - ・恥まず、辛おうとしない
  - ・ゴミを溜めない
  - ・規則正しい生活をする
  - ・目標を忘れない
  - ・まわりと比較しない
  - ・まわりを気に違う
- ・まわりの意見をよく聞く
  - ・何度も身だしなみを整える
  - ・ゆっくり休む
  - ・自分から限界を作らない
  - ・意器を貰く
  - ・素直でいる
  - ・初心を忘れない
  - ・ここぞという時は勇気を出す
  - ・丁寧な言葉遣いを心がける
  - ・尊敬する人を真似る
  - ・すぐに詰めようとはしない
  - ・友達、家族を大切にする
  - ・整理整頓をする
  - ・結果を急がない
  - ・失敗を恐れない

まわりの悪口ばかり言っているひとはきっと、まわりからも悪く言われてる。

まわりをバカにしているひとはきっと、まわりからもバカにされてる。

まわりに笑顔をふりまいているひとはきっと、笑顔が集まってる。

まわりに日々感謝をしているひとはきっと、まわりからも感謝される。

まわりを尊敬しているひとはきっと、まわりからも尊敬される。

ぜーんぶ、自分にかえってくる。  
人は鏡、自分の鏡。

性格は顔に出る  
生活は体型に出る  
本音は仕草に出る  
感情は声に出る  
センスは顔に出る  
美意識は爪に出る  
清潔感は髪に出る  
落ち着きのなさは足に出る